

## 兵庫医科大学 研究実施のお知らせ

本学で実施しております以下の研究についてお知らせ致します。

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象と致しませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究課題名	超音波による肝腫瘍診断 [倫理審査受付番号：第 3857 号]
研究責任者氏名	西村 貴士
研究機関長名	兵庫医科大学 学長 鈴木 敬一郎
研究期間	2021年8月24日 ～ 2027年 3月 31日
研究の対象	以下に該当する患者さんを研究対象とします。
	疾患名：慢性肝疾患 / 診療科名等： 肝胆膵内科
	受診日：西暦 2008 年 4月 1日～ 2025 年 9月 30日
研究に用いる 試料・情報の種類	<input type="checkbox"/> 試料等 <input checked="" type="checkbox"/> カルテ情報 <input type="checkbox"/> アンケート <input checked="" type="checkbox"/> その他（超音波検査、CT 検査、MRI 検査、PET-CT 検査などの画像情報等）
	取得の方法： <input checked="" type="checkbox"/> 診療の過程で取得 <input type="checkbox"/> その他（ ）
研究目的・意義	肝疾患の診療では肝臓の脂肪化、肝臓の硬さ（線維化）の評価は重要ですが、その評価にはこれまで一般的にされていた肝生検にとって代わって超音波による肝脂肪化・肝線維化の評価法が普及してきました。しかし、さらに臨床の現場での有用性の検討が必要です。そこで、超音波による肝脂肪化、肝線維化の診断能、予後や肝がん、肝硬変などの肝疾患関連の合併症に対する有用性について検討することを目的としています。これにより肝線維化、肝脂肪化の評価のための肝組織検査のかわりに超音波で診断が可能となり、身体的、経済的負担が軽減します。
研究の方法	2008年4月1日から2025年9月30日までに兵庫医科大学超音波センターで慢性肝疾患に対して超音波検査を受けた患者さんについて生年月日、超音波検査日の年齢、性別、身長、体重、PS(performance status 全身症状の医学的指標)、他疾患の既往、投薬内容、基礎疾患や合併症などのカルテ情報、超音波検査、CT 検査、MRI 検査、PET-CT 検査などの画像検査や血液検査、組織検査などのデータも使用します。これらを使用して超音波による肝線維化/肝脂肪化の診断と血液検査や他画像検査、組織がある場合は肝組織と比較して、

	<p>超音波による肝線維化/肝脂肪化が可能かどうかの検討を行います。この研究のために特別に来院していただく必要はありません。</p>
<p>個人情報の 取扱い</p>	<p>収集したデータは、誰のデータか分からないように加工した上で、統計的処理を行います。国が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。</p>
<p>本研究に関する 連絡先</p>	<p>診療科名等：兵庫医科大学 肝胆膵内科          担当者氏名：西村貴士（研究責任者）          [電話]（平日 9～17 時）0798－45－6472（肝胆膵内科医局）          （上記時間以外） 0798－45－6111</p>